

## 1 舞鶴市議会としての意見

No.	該当箇所	意見の種別	意見の内容
1	2 ページ ビヨンド・コロナ社会における「活力あるまちづくり」により目指す数値目標 《経済人口の算出方法》	追加	「経済人口の算出方法」の部分は、前期実行計画では算出のための基礎の数値が示されていた。新型コロナウイルス感染症の関係で前期実行計画の実績は計画どおりに進まなかったかもしれないが、直近の実績と令和8年度の目標を前期実行計画のように明記して、誰が見ても理解できるようにすべき。
2	3 ページ 第1編 第1章 第1節 第1項 1-①自治会活動の支援 《1行目》	追加	「その存在意義や必要性を市民に周知啓発し」の部分は、未加入の世帯には回覧板も届かず継続的な周知啓発が課題であるため、「その存在意義や必要性を自治会未加入の市民に対しても周知啓発し」と追記すべき。
3	7 ページ 第1編 第1章 第2節 第2項 全体説明文《5行目》	修正	数値誤りのため、【基準値（2022）：68%】とあるのを、【基準値（2022）：73%】に改める。
4	13 ページ 第1編 第1章 第3節 第1項 1-①ユネスコ世界記憶遺産登録資料を活用した国内外への発信 《2行目》	追加	来館者の増加につなげるためにも、「運営の充実を図り」の部分は、「運営の充実と交通手段の利便性を図り」と追記すべき。
5	18 ページ 第1編 第1章 第3節 第4項 2-③中央図書館整備と図書館機能の再編《2行目》	追加	「各分館をネットワークでつなぎ」の部分は、府内の他市町村の図書館との連携も今後強化すべきであることから、「各分館をネットワークでつなぎ、また、市外の図書館とも連携し、」と追記すべき。
6	24 ページ 第1編 第2章 第1節 第1項 1-①国・京都府と連携した内水対策の実施 《1行目》	修正	「豪雨により浸水被害が多発する東西市街地」の部分は、高潮対策についても課題があることから、「豪雨、高潮により」と修正すべき。

7	24ページ 第1編 第2章 第1節 第1項 1-①国・京都府と連携した内水 対策の実施 ≪4行目≫	追加	「東市街地については、工事に着手します。」の部分は、どのような工事に着手するのか、「具体的な工事名」及び「地域名」を記述すべき。
8	24ページ 第1編 第2章 第1節 第1項 1-①国・京都府と連携した内水 対策の実施 ≪4行目≫	追加	「東市街地については、工事に着手します。」の部分は、どのような工事に着手するのか分からないため、「東市街地については、( ) 工事に着手します。」というように着手する工事内容を追記すべき。
9	29ページ 第1編 第2章 第1節 第4項 2-②消防施設の整備 ≪2行目 ≫	修正	「・・・、多様化する災害に備えた車両・資機材を効率的に運用します。」の部分は、身の安全と効果的な活動のために必要な資機材はさらに向上が必要と考えるため、「・・・、多様化する災害に備えた車両・資機材の強化を行い、効率的に運用していきます。」と修正すべき。
10	45ページ 第1編 第3章 第1節 第1項 3-①取扱貨物量・旅客数の増加及 びエネルギー拠点形成を見据えた 港湾機能強化の推進 ≪3行目≫	追加	「国や京都府による舞鶴国際ふ頭、前島ふ頭、第2ふ頭のさらなる機能強化」の部分は、第3ふ頭の整備も必要であるため、「国や京都府による舞鶴国際ふ頭、前島ふ頭、第2ふ頭及び第3ふ頭のさらなる機能強化」と追記すべき。
11	49ページ 第1編 第3章 第1節 第2項 4-③観光関連団体や地域と連携 した観光資源の発掘 ≪2行目≫	追加	「新たな商品開発や観光資源の掘り起こし」の部分は、事業者による掘り起こしと錯誤されるため、「新たな商品開発や地域住民との協働による観光資源の掘り起こし」と追記すべき。
12	51ページ 第1編 第3章 第2節 第1項 3-①有害鳥獣対策の推進 ≪表 ≫	追加	前期実行計画の数値目標は、「有害鳥獣による農作物被害金額」であったが、「有害鳥獣による農作物被害面積」に変更されている。分かりやすいように、 <u>両方記載</u> すべき。
13	60ページ 第1編 第3章 第4節 第1項 4-②公園トイレの改修 ≪表≫	追加	「公園トイレの改修及び更新箇所」の表で、トイレが全体で何箇所あり、その中の何箇所を改修するのか分からないので、「 <u>都市公園公衆トイレ 39箇所のうち、未改修のトイレ9箇所</u> 」を追加すべき。

2 全議員の合意に至らなかった意見（参考）

No.	該当箇所	意見の種別	意見の内容
1	3 ページ 第1章 心豊かに暮らせるまちづくり<< 1 1 行目 >>	追加	より丁寧な表現として、「市民一人ひとりがお互いの人権や個性を尊重する」のあとに「ジェンダー平等の」を追加し、「市民一人ひとりがお互いの人権や個性を尊重する <u>ジェンダー平等の地域社会の構築に取り組みます。</u> 」とするべき。
2	3 ページ 第1編 第1章 第1節 第1項 1-①自治会活動の支援<< 2 行目 >>	追加	新たな自治体支援とは何かが不明確なため、「時代の変化に対応した新たな自治体支援により・・・」とあるのを、「時代の変化に対応した新たな自治体支援 <u>（今年度中に基本方針を策定する。）</u> により・・・」と追記するべき。
3	4 ページ 第1編 第1章 第1節 第1項 1-③小地域での見守り体制の構築<< 1 行目 >>	追加	小地域とは何かが不明確なため、「孤立を防ぎ、小地域で支えあう・・・」とあるのを、「孤立を防ぎ、小地域 <u>（民生児童委員の担当地域、2～3自治会）</u> で支えあう・・・」と追記するべき。
4	5 ページ 第1編 第1章 第1節 第2項 男女共同参画の推進	修正	第2項「男女共同参画の推進」のタイトル部分は、持続可能な開発目標としても掲げられていることから、「男女共同参画」の文言を「ジェンダー平等社会の推進」と修正するべき。
5	5 ページ 第1編 第1章 第1節 第2項 男女共同参画の推進<< 2 項全体 >>	修正	第2項全体については、持続可能な開発目標として掲げられていることから、「男女共同参画」と記載の部分は、「ジェンダー平等」に置き換えるべき。
6	5 ページ 第1編 第1章 第2節 子育て環境日本一を目指すまち<< 1 行目 >>	追加	より詳しく説明するため、「共働き世帯の増加」のあとに「、子育て世帯の置かれている厳しい生活実態」を追記するとともに、「家族形態」と「の変容が進む中」の間に「や、子育てを取り巻く経済状況」を追記するべき。
7	5・6 ページ 第1編 第1章 第2節 第1項 1-①質の高い乳幼児教育の推進<< 5 行目 >>	追加	保護者の保育ニーズにあった保育施設を選択できるようにするため、最後の「待機児童ゼロを維持します。」を、「 <u>待機児童ゼロを維持し、入所待ち児童の減少にも努めます。</u> 」と追記するべき。

8	6 ページ 第1編 第1章 第2節 第1項 1-①質の高い乳幼児教育の推進 ≪5行目≫	修正	「待機児童ゼロを維持します。」の部分は、設定目標であり、明瞭な目途が立っているものではないと思われることから、「 <u>待機児童ゼロの維持に向けて取り組みます。</u> 」と修正すべき。
9	7 ページ 第1編 第1章 第2節 第2項 1-③こんにちは赤ちゃん事業 ≪1行目≫	修正 もしくは 削除	「地域の民生児童委員」の部分は、民生児童委員の充足率などの課題解決が図られない状況も加味し、「地域の」は修正、もしくは削除すべき。
10	11 ページ 第1編 第1章 第2節 第3項 1-④個性を伸ばし児童生徒一人 ひとりを大切にした学校教育の推 進≪4行目≫	追加	より丁寧な表現とするため、4行目の「不登校については……連携し、」のあとに「子どもに寄り添った」を追記し、「不登校については……連携し、 <u>子どもに寄り添った</u> 解決に向けた取組を充実します。」とするべき。
11	13 ページ 第1編 第1章 第2節 第3項 4-①放課後児童クラブを通じた 子どもの豊かな育ちの支援 ≪2行目≫	修正	より具体的な表現にするため、「役割・機能を発揮させながら」を「 <u>役割・機能を発揮させるためにも、指導員の専門性を確保し、</u> 」に修正すべき。
12	15 ページ 第1編 第1章 第3節 第2項 1-①市民の文化芸術活動を活性化 するための環境整備≪3行目≫	追加	「優れた功績や顕著な成果を表彰します。」となっているが、文化芸術の分野に関しては比較する対象がない場合が考慮されることから、基準となるものを明記するべき。
13	15 ページ 第1編 第1章 第3節 第2項 1-①市民の文化芸術活動を活性化 するための環境整備≪3行目≫	追加	写真展示場所や練習場所の確保の支援などが必要と考えることから、文章の最後に、「また、活動への支援を充実させます。」を追加するべき。
14	15 ページ 第1編 第1章 第3節 第2項 2-①地域の文化に根差した市民 の個性や能力をまちづくりに活か す取組の推進≪1行目≫	追加	舞鶴固有の文化とは何かが不明確なため、「舞鶴固有の文化を活用した……」とあるのを、「 <u>〇〇や△△など、舞鶴固有の文化を活用した……</u> 」と追記するべき。

15	18ページ 第1編 第1章 第3節 第4項 2-③中央図書館整備と図書館機能の再編<<5行目>>	追加	市民参加での整備が必要と考えることから、文章の最後に、「そのためにも、それに先立ち市民とのワークショップなどの取組も展開します。」を追加すべき。
16	18ページ 第1編 第1章 第3節 第5項 1-①人権啓発・学習の推進	追加	北朝鮮による拉致の疑い、安否不明の特定失踪者が舞鶴にもおられるため、周知徹底のためにも、解決に向けて取り組む必要があるため、その旨、追記すべき。
17	18ページ 第1編 第1章 第3節 第5項 1-①人権啓発・学習の啓発 <<1行目>>	削除 もしくは追加	人権問題は女性・子ども・障害者と様々にあることから、同和問題を強調する必要はないと考えるため、「同和問題（部落差別）をはじめとする」は削除、もしくは、その削除部分に「女性・子ども・障害者など」を加える。
18	20ページ 第1編 第1章 第4節 第2項 1-②効率的なごみの収集・処理体制の構築<<1行目>>	修正	「効率的なごみの収集・処理体制の構築を図るとともに」の部分は、地域の回収負担が課題となっているため、「 <u>効率的なごみの収集と処理体制の構築で地域負担を軽減するとともに</u> 」に修正すべき。
19	21ページ 第1編 第1章 第4節 第2項 1-③海洋プラスチックごみの削減<<1行目>>	修正	「海洋関係機関・団体等と連携し」の部分は、海洋プラスチックごみの発生は川が起点であり、それぞれの対策には流れる川の地元の理解が必要であるため、「 <u>海洋関係機関・団体と地元地域とで連携し</u> 」に修正すべき。
20	25ページ 第1編 第2章 第1節 第1項 4-②橋りょうの維持補修による安全性の向上 <<3行目>>	追加	「また、老朽化した・・・橋りょうの集約化を推進します」の部分は、近くの橋りょうがなくなるという市民感情も考慮して、集約化の進め方を簡潔に記入すべき。
21	28ページ 第1編 第2章 第1節 第3項 3-②原子力防災への取組 <<6行目>>	追加	「避難路の整備、情報伝達の強化は最優先課題であり」の部分は、市民から強い要望があるため「安定ヨウ素剤の各戸への事前配布」を課題の中へ入れるべき。

22	32ページ 第1編 第2章 第2節 第2項 3-①へき地における医療 《1行目》	追加	「地域包括ケアシステムの充実に向け、加佐診療所をはじめ・・・」とあるが、前期実行計画に明記してあるように、地域における加佐診療所の役割、位置づけを「地域唯一の医療機関として、高齢化や過疎化など地域の実情や本市全体の医療環境を踏まえる中で、必要な医療の提供に努めます」と前期実行計画と同様に明記すべき。
23	36ページ 第1編 第2章 第4節 安心して暮らせる支え合いのまち	追加	国において、複合・複雑化した支援ニーズに対応する断らない包括的な支援体制を整備するため、重層的支援体制整備事業を創設しており、「本市としてどのように取り組むのか」を記述すべき。 また、地域福祉の中核となる社会福祉協議会が各分野の支援へとつなぐコーディネート機能を確立するため協議を進めており、「社会福祉協議会の役割を明確にする記述」をするべき。
24	39ページ 第1編 第2章 第4節 第2項 3-③合理的配慮・コミュニケーション支援の充実 《4行目》	追加	「障害の特性に応じたコミュニケーション手段が利用できる環境の整備」とあるが、「ICTの活用などによる支援」を記述すべき。
25	43ページ 第1編 第3章 第1節 第1項 関西経済圏の日本海側の玄関口・ 京都舞鶴港を活かした産業の振興 《4行目》	追加	「観光関連産業等の振興を図ります。」の部分は、前期実行計画から続いていた施策等であり、より適切な言い回しにするため、「観光関連産業等のさらなる振興を図ります。」と追記すべき。
26	45ページ 第1編 第3章 第1節 第1項 4-②舞鶴発電所との連携による 地域産業の振興 《2行目》	追加	発電事業にとってどのような未来が求められるのかを明確にするため、「未来に向けた発電所の様々な取り組みにおいて」の前に、「 <u>カーボンニュートラル2050</u> の」を追加すべき。
27	46ページ 第1編 第3章 第1節 第1項 6-①造船業の基盤強化 《3行目》	追加	「艦艇や官公庁船等の大型改造需要の喚起・受注促進に努めます。」の部分は、より具体性を持たせるため、「艦艇や官公庁船等の大型改造需要の喚起・ <u>エリア内受注などの受注促進に努めます。</u> 」と追記すべき。

28	<p>47ページ 第1編 第3章 第1節 第2項 1-③海軍ゆかりの地域資源 赤れんが周辺等まちづくり事業の推進 《5行目》</p>	追記	<p>「積極的な民間活力の導入や民間投資の促進、市街地も含めたエリアマネジメントにより、」の部分は、東市街地のみと錯誤の恐れがあるため、「積極的な民間活力の導入や民間投資の促進、<u>東西市街地</u>も含めたエリアマネジメントにより、」と追記すべき。</p>
29	<p>47ページ 第1編 第3章 第1節 第2項 1-⑤舞鶴ゆかりの地域資源を活かした観光産業の支援 《1行目》</p>	追加	<p>映画「ラーゲリから愛をこめて」の視聴者による引揚記念館の来館者の増加を見ても、舞鶴の歴史遺産や戦争遺産は、戦争という歴史的な背景を知ること、地域資源をより活かせることが明らかであるため、「舞鶴ゆかりの地域資源を活かして、」の文章の前に、「<u>歴史遺産、戦争遺跡等の舞鶴ゆかりの地域資源</u>を活かして、」と追記すべき。</p>
30	<p>52ページ 第1編 第3章 第2節 第1項 5-③水産研究機関、高等教育機関等との多様な連携 《4行目》</p>	追加	<p>「陸上養殖など新たな取り組みを推進します。」の部分は、現状では具体案がないため、「陸上養殖など新たな取り組みを<u>検討・推進</u>します。」と追記すべき。</p>
31	<p>58ページ 第1編 第3章 第3節 第1項 2-③中古住宅の活用によるまちなか居住の促進 《2行目》</p>	追加	<p>「空き家を活用したまちなか居住を進めます。」の部分は、具体的に何戸あるのか分からないので、「空き家<u>(7,300戸)</u>を活用したまちなか居住を進めます。」と追記すべき。</p>
32	<p>63ページ 第1編 第3章 第5節 第1項 さらなる交流促進に向けた交通基盤整備 《2行目》</p>	修正	<p>「全国の主要都市と京都府北部地域を結ぶ山陰新幹線の誘致活動に取り組みます。」の部分は、山陰新幹線そのものがいまだに計画も何もない状態であり、新幹線よりも在来線の存続が危ぶまれているため、「全国の主要都市と京都府北部地域を結ぶ<u>公共鉄道網の整備</u>に取り組みます。」に修正すべき。</p>

33	63 ページ 第1編 第3章 第5節 第1項 1-①山陰新幹線の誘致 <項目>	削除	山陰新幹線の誘致の部分は、今のところ計画も何もなく、計画ができるまで、さらに着工から完成まで長い取り組みが必要であり、少子高齢化の中で、自治体の財政負担も過大となる可能性が大きいいため、①の項目そのものを全文削除するべき。
34	64 ページ 第1編 第3章 第5節 第2項 1-①次世代技術を活用した地域資源循環と公共施設の「舞鶴版 RE100」への挑戦 <3行目>	追加	「また、市が先頭に立って、公共施設に・・・「舞鶴版 RE100」を推進します。」の部分は、エネルギーの地産地消にとって地域新電力には大きな可能性があり、あきらめるのは早計であるため、「また、市が先頭に立って、公共施設に・・・「舞鶴版 RE100」を推進するとともに「 <u>地域新電力</u> 」の立ち上げを検討します。」を追記するべき。
35	70 ページ 第2編 第2節 第1項 ④受益者負担の適正化の取組 <3行目>	修正	「定期的な検証と見直しを行います。」の部分は、公共施設の利用料が高くなったために、様々な団体が取り組みを縮小したり回数を減らしたりされており、一層利用しやすい環境整備こそ必要であるため、「定期的な検証と見直しを行い、 <u>市民が利用しやすい環境整備に努めます。</u> 」に修正するべき。
36	76 ページ 第2編 第3節 第2項 2-①働き方改革の推進 <項目>	追加	市役所の労働環境は市内のモデルになるべきであり、率先してハラスメント根絶の姿勢を示すべきであるため、「①働き方改革の推進」の項目の次に、「②ハラスメントのない職場環境」の項目を追加するべき。